

無用之用

JJ1SXA/池

世の中、「終活」なる話題が結構多い、240 でも、近年の年賀状に、もう歳だから、リグを全て処分したとか、アンテナは GP1 本になったとか、何とも寂しい内容が散見される、中には、タワーを解体して 2 年だが、寂しいので、ダイポールでも張ろうかと思っっているというのもあり、矢張りなあと変に感心している。

私の所でも、昨年ローテーターが故障した時、これを機会にタワーを解体したらと XYL からの提案があった、然し某 OM から、まだ駄目だよ、240 のロールコールのキー局もあることだからと怒られた。

結果は、中古のローテーターを無償で譲り受け、10K 円の修理代で現在は、タワー上で現役を続け、7 エレ八木を回している、今度アンテナやローテーターが不調になると、タワー解体の話が再燃することでしょう。

まあキー局は、現在八木アンテナを使わず、タワー中段の 5/8λ 2 段 GP で間に合わせているが、コンテストは矢張り水平 7 エレ八木の出番となっている。

7 エレ八木を仰角ローテーターで水平、垂直に切り替えて、240 の局とは垂直、コンテストや、サービス局との交信は水平と使い分けてきたが、水平では問題無いのに、垂直に切り替えると、何故か以前より SWR が高くなり、まあ実用的には使えるぎりぎりの数値だが、パワー効率が若干落ちるのが気にいらないので、垂直は GP で間に合わせているのが現状だ、もう 1 本、5/8λ シングル GP も上がっている、Wires のノード局用として使っていたが、今はノードを休止しているので、遊んでいる。

荘子の言葉に「無用之用」というがあります、「役に立たないと思えるものも実は役に立つ」「重要でないと考えられていたことも、実は重要である」という意味だ。

私のタワーは、「無用之用」なのか、本当に「無用」かは決め兼ねるが、今年はいよいよ傘寿の年齢になった、だがもう少しコンテストをやりたい、それがボケ防止につながるのではとの期待感もある、コンテストによってはシニア部門もあるが、一般局部門で参加し、それで入賞を狙うのが密かな楽しみであり、自尊心の維持だ。

然し、古いリグは大分始末した、愛着のある物もあったが、随分片付いた、だが、TS600 だけは残った、残ったというより残した、開局のリグであり、最初のモービルリグでもあり、兎に角活躍した、JARL アワード CW 特記の、AJD、WAJA、JCC (100 まで) 及び VU1000 (内 600 局位まで) は、このリグで達成している、本当に思い出深いリグだ、この他、6m 用のメイン機として永い期間使った TS670 にも愛着はあったのだが、処分した、後、モービル機 TR9000 も処分した、このリグも 240 用として永いことモービルに積んでいた、このリグは最高だった、SSB から CW へ切り替えても周波数もシフトしないからモービル中の QSY は楽だった、活躍したリグだが愛着を断ち切り処分した、一応終活は涙と共に若干進行中のようだ。(hi)。